



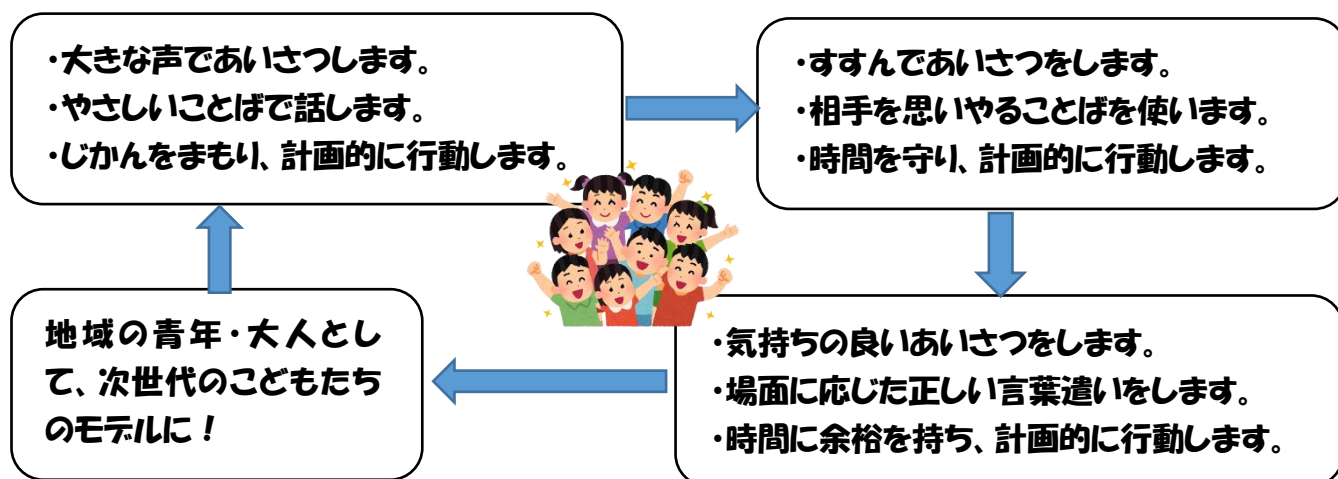
教育目標～夢をもち 心豊かに ともに未来を切り拓く～

きたおか

令和3年(2021年)6月29日
豊中市立北丘小学校
学校だより NO.6

「あいさつ」「ことば」「時間」を大切に

「きたおか」の第1号にて「北丘小学校」では第八中学校校区として、東丘小学校・第八中学校とともに小中一貫教育の在り方を研究し実践を深めていることをお伝えしました。その小中一貫教育の取り組みの一つとして、三校共通の生活目標を設定しています。校長室の前にも掲げてありますのでご覧になっておられる方も多いと思います。小学校低学年・高学年・中学生の3段階に分け、ステップアップしていきます。八中校区のこどもたちが「あいさつ」「ことば」「時間」について共通の価値観を持ち、地域全体で大事にしていけたら素敵ですね。地域のおとなの方々にもこの共通目標と3段階を知っていただきこどもたちに促していただけたらありがたいです。



「おはよう」という朝のあいさつには、「今日も元気ですか。元気でなによりです。」という意味が込められているといえます。先月の全校朝会では、日常の何気ないあいさつのことばに込められた意味と、北丘小学校の「ぽかぽかの木」の取り組みをもとに、「たったひとつのことばが友だちの心を温めもするし傷つけもする。」という講話をし、自分たちはどんな言葉を使うのか、考えられる北丘っ子になってほしい、という願いをこどもたちに話しました。

北丘小学校では、業間の20分休憩の終了予鈴として10時37分に、また、お昼の休み時間の終了予鈴として13時17分にチャイムが鳴ります。どちらも次の授業に間に合うように時間に余裕を持たせるための工夫です。3分前というところに、こどもたちの十分な休憩時間の保障と授業に遅れないためのすばやい行動、の両立を目指したことを感じ、「なるほど！」と思いました。こどもたちは、予鈴をよく守っていて、チャイムが鳴ると走って校舎の方に向かいます。朝の時間では、登校時間が8時20分までであることから、8時25分のチャイムが鳴る数分前に自主的に遊びをやめて、教室に向かっていて感心しています。休憩時間の予鈴を守る気持ちがここにも表れています。これからも継続してほしいと思います。

第八中学校区小中連携の

取り組みの一部を紹介します！

* 第八中学校の先生が授業のサポートに来てくださいます。(6年英語【6月22日実施済】・5年体育・4年理科【6月30日実施】)

* 6年生の八中見学会・5年生の八中体験授業

* 第八中学校・東丘小学校・北丘小学校の教員間で授業を互いの授業を見学

* 異学年交流(中学1年生と小学1年生、
中学2年生と小学4年生)



※新型コロナウイルス感染防止の観点から、状況を踏まえて実施検討していきます。



熱中症の予防について



まだ梅雨は明けていませんが、晴れると陽射しが強く暑くなり、熱中症が心配なところです。帽子の用意や多めのお茶を持たせるなど、毎日ご配慮をありがとうございます。

学校では次のような点に気を付けて熱中症の防止に努めております。今後ご協力をよろしくお願いいたします。

★教室内では、適宜エアコンを稼働させながら換気も行っています。(設定温度を低めにしていることもありますので、上着など体温調節のために羽織るものがあるといいと思います。)

★体育の授業はマスクを外して行い、児童間の距離を十分に保つよう指導しています。活動内容についても考慮をしています。(マスク着用を希望するお子さんには、外せるよう声をかけ、授業中無理をせず担当の先生に伝えるよう指導しています。)

★マスクをすることで、のどの渇きを感じにくくなることもありますので、水分補給の声かけをしています。

★休み時間の運動場での遊びについては、暑くてしんどくなりそうなときには、お友だちと離れて、マスクを外して休むように指導しています。

★ご家庭におかれましても登下校時の帽子の着用(日傘や雨傘の利用も可能です。そのときは、まわりのお友だちへ注意を払うこともお声かけ願います)、水筒の準備、十分な睡眠時間の確保、朝食の摂取など、お子さんの健康管理にご留意いただきますようお願いいたします。

裏もございます➡

日が長くなっています・・・



日没の時間が遅くなると、明るい時間が長くなるため、こどもたちは、遅い時間まで遊びたくなるかもしれません。でも、出かけたおうちでは夕ご飯の支度もありますし、公園など外で遊んでいる場合は、思わぬ危険に遭遇するかもしれません。出かけるときは、お家の方に、

- ① だれと
- ② どこで
- ③ 何時に帰る、をきちんと伝えて、帰る時間は守るように話してあげてください。

こどもたちが自ら自分を 守ることができるように・・・

6月25日（金）情報モラル教育講演会が行われました。講師として、N I T情報技術推進ネットワーク株式会社のキャリア教育コーディネーター嶋田亜紀さんをお招きし、SNS利用に潜む危険について学びました。具体的な内容は、

- ・ SNSのアプリ利用には、年齢制限があること
- ・ 位置情報が共有できるアプリの危険性
- ・ SNSでのやりとりから発展したトラブルの具体例について
- ・ 情報モラルについて
- ・ 長時間使用することによる身体への影響について
- ・ 間違ったSNS利用が将来へ及ぼす影響について
- ・ スマートフォンやその他通信機器に頼らない生活の大切さでした。



コロナ禍で、おうちで過ごす時間が増えたこともあり、お子様は通信制ゲーム等にかかる時間が増えてはいないでしょうか。夏休みも近いです。ご家族で話題にしたり、ご家庭でルールを決めたりされ、こどもたちが危険に巻き込まれないように過ごしてほしいと思います。こどもたちが、自ら危険を察知し、避ける判断ができることは、これからの社会を生きるために大切な力だと思っています。